

Sub-Lite-Wall®

極薄肉厚サイズの押出チューブ

概要-

ZeusのSub-Lite-Wall® tubing は肉厚0.005" (0.127 mm)未満の極薄サイズの押出チューブ製品ファミリーで、公差は± 0.0005" (0.0127 mm)と同等が可能です。PTFE, FEP, PEEK, PFA, 樹脂で提供可能なSub-Lite-Wall®チューブ製品は優れたパフォーマンスを発揮する超薄肉厚を必要とする用途の重要なニーズを満たすチューブです。

薄い肉厚、厳格な公差、均一な内外径、高い性能特性を融合したZeusのSub-Lite-Wall® チューブは数十年間に渡り医療分野のエンジニアが新しい性能基準を達するのに貢献してきました。低摩擦、生体適合し且つ連続使用温度260 °C (500 °F)までの弊社の極薄肉厚チューブは、幅広い用途に理想的な選択肢となっています。



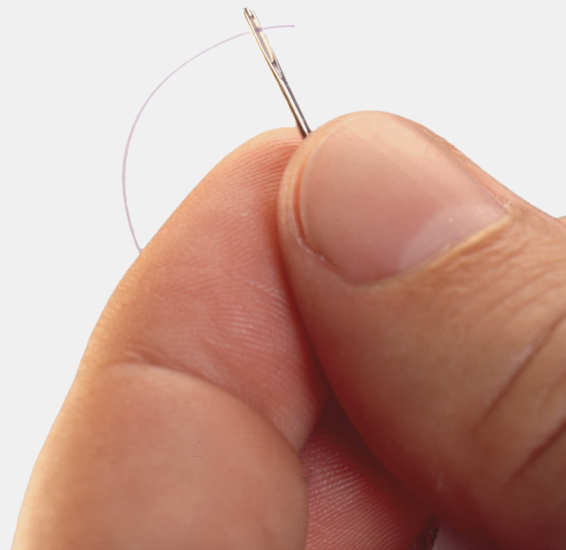
摩擦係数



生体適合



連続使用温度



極薄Sub-Lite-Wall® チューブの使用例

用途

- カテーテル用ライナー
- イントロデューサーシース
- 内視鏡検査
- クロージャーデバイス

性能と寸法

- 強化結合成形用のエッチングが可能
- 肉厚 0.005" (0.127 mm)以下が可能
- 均一な内外径
- 厳格な公差 ± 0.0005" (0.0127 mm)が可能
- PTFE, FEP, PEEK, PFAから選択可能

主要特性

- 生体適合
- 高潤滑性
- 連続使用温度 260 °C (500 °F)
- 優れた耐電圧性 / 絶縁特性